



11月
2021

ミライへ
つなぐために。

特集

- ①「200号を振り返って」
- ②「児童虐待防止月間」

今月の表紙

「ミライへ つなぐために。」

10月10日、旧関山宝蔵院庭園の修復工事を完了を祝い、庭園で「仮山伏の棒遣い」の演武が披露されました。

当日は妙高小学校6年生の和太鼓演奏の後、棒遣いの演武を実施。第一部は、仮山伏伝承クラブで活動する妙高小児童の演武（表紙）。練習の成果を力いっぱい演じました。第二部は仮山伏による棒遣い。衣装を新調してから初めての演武です。受け継がれる伝統の技である静と動を組み合わせた迫力ある演武を披露しました。

旧関山宝蔵院庭園、棒遣いの演武は、未来へつなぐ大切な地域の宝物です。今月号の特集では、市報200号記念と合わせて関山地区の未来へつなぐ取り組みを紹介しています。



修復工事完了記念の発表会の様子はYouTubeでも公開しています。



QRコードは
こちらから

「市報みょうこう」の表紙をリニューアル！

～市の若いチカラによる発想に都市部企業の専門的知識・技術を融合した協働作業～

「市報みょうこう」は、おかげさまで発刊から200号を迎えることができました。妙高市誕生から16年以上が経過した今、時代の変化と共に、市が行う広報活動は内容の充実と質の向上が求められています。

そのような中、「市民による市民のための市報づくり」を目指して、昨年6月からは市広報協力員として7人のかたを委嘱し、より「伝わる」紙面にするための活動を展開しています。その中で、まずは市報の入口でもあり、読者のインパクトやイメージにつながる「表紙」のリニューアルをすることになり、デザイン能力に長けた高校生の協力員が中心となって議論を重ねてきました。

さらに都市部企業、市内団体・企業、妙高市の三者による協働チームを組成し、課題解決力を効果的で実行力の高い政策につなげていくことを目的とした「みょうこうミライ会議」においても広報戦略の必要性を求める議論がされており、都市部企業の地域貢献活動の一環としてデザインに関する専門家によるアドバイスの場を設けたものです。

<表紙のデザイン・レイアウトのコンセプト>



題字の雰囲気や写真の置き方などのアイデアは広報協力員が発案しました。そのアイデアを基に、専門家が過去の市報みょうこうの分析や先進地の事例などを比較しながら、妙高に合ったデザインやレイアウトへのアドバイスをいただきました。

<都市部企業>

青山 尚史 さん

<広報協力員>

今田 千尋 さん

■所属

ダイハツ工業（株）
コーポレート統括本部
新規事業戦略室
Communityデザイナー

■所属

高校3年生（市内在住）
※直江津中等教育学校
令和2年6月から広報協力員業務に従事

現在は、名古屋市立大学で美術指導を行うとともに地域活性を軸に新しいモビリティサービスのデザインと実証をしています。

美術部に6年間所属。現在は広報協力員として精力的に活動、今冬に迫った大学受験に向けた準備も進めています。

- ▶全体の雰囲気を、自然豊かな妙高、ゆったりした時間の流れる妙高が感じられるものに統一した。
- ▶写真の形は、今流行のインスタグラムで採用されている1：1の画角構成とした。
- ▶市報みょうこうであることをすぐわかるように上部にひらがなで大きく表示した。
- ▶特集内容を表紙に載せることで目玉となる記事であることを協調した。



※リニューアル作業の様子。対面やオンラインにおいて、計5回のアドバイスや入力作業などを経て、完成に至りました

これからも市が目指す地域との共生及びSDGsの理念にもある「誰ひとり取り残さない」社会を目指して、「伝わる」情報の発信を心がけながら、「市報みょうこう」の編集に取り組んでいきます。

問い合わせ…総務課 広報広聴係 ☎ 74-0004

facebook をチェック!

市役所の facebook でも、市内の出来事などを随時紹介しています。詳細については、右のコードよりご覧ください。

妙高市役所
facebook アカウント



妙高市役所

検索

市内の出来事

持続可能なまち「妙高」に向けて ～新井中央小 6 年生が学校 OB から SDGs を学ぶ～



廃材などを活用したとは思えないオブジェに歓声が上がっていました



SDGsの意味や目的について訴える山崎さん



目標をみんなで相談しながら決めていく児童

新井中央小学校では、6年生が総合学習の一環として「SDGs」や「持続可能なまちづくり」について、市職員による出前講座などで学びをしてきました。さらなる理解を深めるために当学校の卒業生であり、(株)山崎建設常務の山崎健太郎さんを講師に迎え、廃材を活用したアート製作が行われました。

9月15日の授業では、山崎さんが自らの就業経験や世界各地の事例などを紹介しながら「世界はみんなが何らかの形でつながっている」「自分が今、何をすべきかを意識することが重要」などと説明し、その後に児童たちがSDGsを意識した暮らしの目標について、学校で出た廃棄ダンボールに書きました。さらに市の木「ブナ」をモチーフに工事現場で出た廃材を活用し、組み立てたオブジェに、目標を記載したダンボールを紐で結びつけて製作は完了しました。

なお、このオブジェは10月24日に上越市のオーレンプラザで開催されたイベントである「ハジメテSDGs」でも展示されました。

市内の出来事

特集

市政

日頃の成果が美しいハーモニーを奏でる ～2つの中学校吹奏楽部が西関東大会に出場～



新井中学校吹奏楽部の皆さん

※上越市文化会館



楽器の仕組みについて生徒に問いかける市長

※新井中学校音楽堂



妙高高原中学校吹奏楽部の皆さん

※ALSOKぐんま総合スポーツセンター

新井中学校吹奏楽部が、9月23日に上越市で開催された、「西関東吹奏楽コンクール」で、金賞を受賞しました。県内からは同校を含め5団体が出場し、新井中学校は県勢最高の結果でした。西関東大会は、新潟、埼玉、山梨、群馬の4県の代表22団体が出場。新井中学校は県代表として、西関東大会にたびたび出場していますが、金賞受賞は初めてです。

金賞受賞の報告会が10月6日に入村市長・川上教育長・佐藤議長などを迎えて新井中学校で行われ、生徒代表の感想発表や大会での受賞曲演奏の後に、市長が労いと今後の飛躍に向けた言葉を贈りました。

また、妙高高原中学校吹奏楽部が10月3日に群馬県で開催された、「西関東マーチングコンテスト」に22大会連続で出場。結果は銅賞でしたが、20人という少人数にもかかわらず、素晴らしい演奏を響かせました。

お知らせ

つぎは、おしゃみ

あつとらう間の200号 ミミは次への通過点

市報みょうこうが200号を迎えました。広報紙の役割は、市民の皆さんに市の取り組みを分かりやすくお伝えすること。妙高市誕生とともに生まれ、数々の歴史を紙面に残してきた市報を岡田栄一協力員と振り返ります。

●表紙で振り返る17年

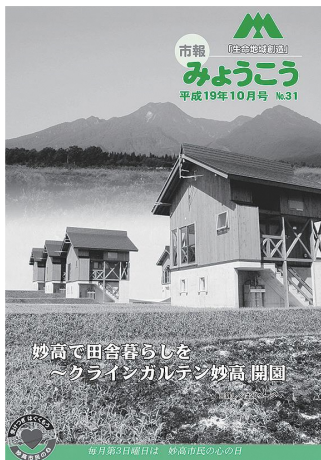
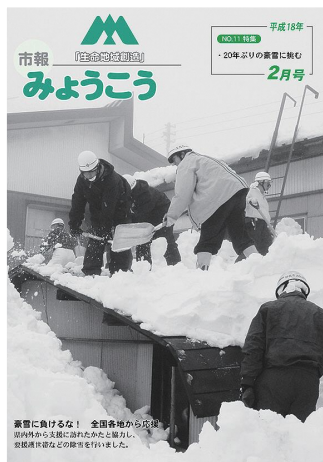
市報みょうこうは、新井市、妙高高原町、妙高村が合併して妙高市が誕生した平成17年4月1日に第1号を発行しました。記念すべき第1号の表紙を飾ったのが、当時の中学生8人。明

るい未来に向かって元気にポーズをとってくれています。

第1号発行から16年8か月、本紙200号発行のときを迎えました。これまでの約17年の間には、様々な出来事がありました。最初の1ページを飾る表紙には、そのときに何があったのか、今月号にはどんな事が掲載されているのか、今しか見ることができない季節の瞬間などを伝える大事な役割があります。

岡田協力員とともに過去199冊の市報を読み返し、表紙が伝えてきた健康、観光、防災など様々な分野の市の取り組みをまとめました。

◆表紙で見る出来事ベスト10



◀平成20年3月号 (No.36)

平成20年3月31日に業務を開始した市役所新庁舎。建物だけでなく、窓口のワンストップサービス、災害時における防災拠点などの新たな機能を兼ね備え、今も安全安心な市民生活を守っています。



主な出来事

▶平成 21 年

- ・非核平和都市宣言
- ・スポーツ等合宿の郷づくり推進条例を施行
- ・信越五岳トレイルランニングレースを初開催
- ・関山神社「銅造菩薩立像」が国重要文化財となる

▶平成 22 年

- ・市内全市立学校で米粉パン給食開始
- ・障がい者就労支援施設「パン工房妙高」オープン

▶平成 23 年

- ・東日本大震災発生。福島県からの避難者受け入れ。防災協定都市へ物資支援
- ・新井小学校新校舎で授業開始
- ・妙高山麓都市農村交流施設「ハートランド妙高」オープン

▶平成 24 年

- ・市内の既設街灯をLED灯に交換
- ・杉野沢トレーニングセンターオープン
- ・市内全市立学校の耐震化率100%達成
- ・地域密着型高齢者支援ホーム「長沢いきいきホーム」オープン

▶平成 17 年

- ・妙高市誕生
- ・妙高山麓直売センターとまとオープン
- ・サテライト妙高オープン

▶平成 18 年

- ・20年ぶりの豪雪災害対策本部設置
- ・妙高市民の心推進事業スタート
- ・新井スマートインターチェンジが恒久化

▶平成 19 年

- ・自治基本条例を施行
- ・妙高市防災士を設置
- ・クラインガルテン妙高オープン

▶平成 20 年

- ・市役所新庁舎で業務開始
- ・国の「子ども農山漁村交流プロジェクト」のモデル地域となる
- ・県内初「森林セラピー基地」「森林セラピーロード」認定
- ・長期宿泊体験「妙高フレンドスクール」開始
- ・鮫ヶ城跡が国指定史跡となる

平成 25 年 7 月号 (No.100) ▶

妙高市総合体育館は、妙高高原体育館（H29整備）とともに、スポーツ等合宿の郷づくり推進条例（H21）、元気いきいき健康条例（H25）の推進に大きな役割を担っているほか、避難所として防災拠点の役割を兼ね備えた施設です。



平成 23 年 4 月号 (No.73) ▶

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分、三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生。市は被災地復興支援対策本部を設置し、被災地への物資供給や福島県からの避難者の受け入れなど、妙高市としてできる支援を行いました。



◀平成 26 年 5 月号 (No.110)

妙高高原こども園に加え、小学校就学前の子どもへの保育と教育、保護者への子育て支援を行う認定こども園を新築。さくらこども園の後、よつばこども園（H27）、和田にじいるこども園（H30）を整備し、子育て支援の充実を図っています。



◀平成 25 年 2 月号 (No.95)

山間地での一人暮らしの冬は厳しい。過去の豪雪の経験をもとに高齢者の冬の安全を確保する施設として長沢いきいきホームは整備されました。地域のNPOが運営し、地域が一つの輪になって福祉活動に取り組んでいます。

主な出来事

▶平成 30 年

- ・妙高高原観光案内所オープン
- ・にいがた妙高はね馬国体を開催
- ・平昌冬季オリンピックで富田せな選手がスノーボード競技で 8 位入賞
- ・認定こども園「和田にじいろこども園」開園

▶平成 31 年（令和元年）

- ・5 月 1 日から元号が令和となる
- ・志浄水場を新設
- ・0～15 歳（中学校卒業）までの医療費を無償化

▶令和 2 年

- ・全国高等学校スキー大会を開催
- ・農産物直売所「四季彩館みょうこう」オープン
- ・新型コロナウイルス感染症対策（～R3 継続中）
- ・ゼロカーボン推進宣言。ライチョウを国立公園妙高の鳥に指定

▶令和 3 年

- ・妙高での合宿を機に青山学院大陸上競技部のユニフォームに市のロゴ掲示
- ・生命地域妙高ゼロカーボン推進条例を施行
- ・SDGs 未来都市に選定

▶平成 25 年

- ・旧関山宝蔵院庭園が国指定名勝となる。仮山伏の棒遣いと柱松行事が県指定へ
- ・元気いきいき健康条例を施行
- ・市総合体育館「はね馬アリーナ」オープン

▶平成 26 年

- ・ソチ冬季オリンピックで清水礼留飛選手がジャンプ団体競技で銅メダル
- ・認定こども園「さくらこども園」開園

▶平成 27 年

- ・妙高戸隠連山国立公園が誕生
- ・北陸新幹線が長野から金沢へ延伸
- ・えちごトキめき鉄道、しなの鉄道北しなの線開業
- ・認定こども園「よつばこども園」開園
- ・市誕生 10 周年記念式典を開催

▶平成 28 年

- ・SEA TO SUMMIT 妙高・野尻湖を初開催
- ・夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催

▶平成 29 年

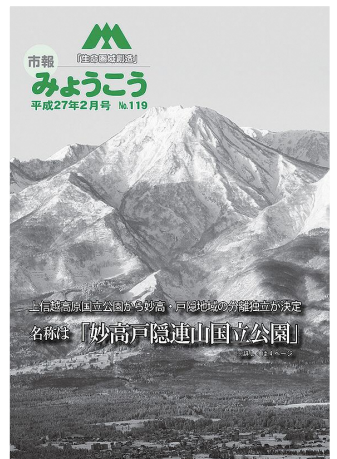
- ・妙高高原体育館「ほっとアリーナ妙高高原」オープン
- ・新井スマートインターチェンジが 24 時間化

平成 27 年 2 月号 (No. 119) ▶

平成 27 年 3 月、上信越高原国立公園から分離独立し、32 番目の国立公園として誕生したのが妙高戸隠連山国立公園です。北陸新幹線の金沢までの延伸、えちごトキめき鉄道開業とともに、合併 10 年目のうれしい出来事でした。

平成 28 年 5 月号 (No. 134) ▶

全頁をカラーにした最初の号の表紙を飾ったのが第三保育園の園児。総合健康都市妙高を推進する市は、ラジオ体操を広めることで市民の健康づくりを進めています。いつでも気軽にできるラジオ体操を今一度見直してみましょう。



▶平成 29 年 12 月号 (No. 153)

平成 18 年から時間を制限した利用が可能だったインターチェンジ（IC）が、この年から 24 時間利用可能となりました。そして今年 10 月には誤進入や機器トラブル防止等が改良され、さらに安全に利用が可能となった新井スマート IC を今後も活用していきましょう。

●表紙でたどる地域の歴史

岡田協力員が指をさしているものは、過去の市報の表紙。今月号を含め200号のうちの6回、関山地区に関係する写真が表紙になっています。左から仮山伏の棒遣い（H17・H18）、旧関山宝蔵院庭園が国指定名勝となった当時の滝石組（H25）、修復が完了した滝石組（H28）、国登録有形文化財となった関山神社（H30）。今月号の改修後の旧関山宝蔵院庭園での棒遣いです。

これらの表紙から少しずつ進展する関山神社周辺の保存・活用の様子がうかがえます。今、地域の様子はどのようになっていくのか。いくつかの団体の活動を岡田協力員と訪問しました。

地域の伝統文化を学ぶ 仮山伏伝承クラブ



「ヤーー！」妙高小学校の体育館から元気な声が聞こえてきました。今年の春から週1回行われている仮山伏伝承クラブの練習です。この活動は、総合学習の一環で実施してきた地域を知る学習がきっかけとなり、仮山伏伝承会からの声掛けで始まったもの。現在5人の児童が棒遣いの動作を学んでいます。

参加児童は「父がしていて興味があり参加した。上手くできるとうれしい」「コツを覚えて楽しくなってきた」などと活動を楽しみにしています。



指導にあたる大久保正道さん（右から2番目）自身の経験をもとに動作を教えています。



伝承会の声掛けに棒遣いを学びたいと希望し、参加した5年生3人と6年生2人のメンバー。

指導にあたる大久保正道さん（仮山伏伝承会副会長）は、「練習時間が短く細かな動作まで教えられないが、来年も続けることでスピード感のある演武を披露できるようにしていきたい」と棒遣いの魅力を伝えるように活動しています。

宝蔵院日記に記された 江戸時代の食を再現

平成18年から22年にかけて市教育委員会では、大切に保管さ

れていた宝蔵院日記を解説して資料集を発行しました。この日記には、宝蔵院での日々の活動のほか、年中行事や祭りで行われた食も記されています。

平成30年に発足した関山宝蔵院で供された食の文化を研究する会（以下「研究会」）では、宝蔵院日記の内容から材料や作り方を検討してレシピにまとめています。料理の試作も何度も行っていて、会員同士にぎやかに活動しながら、江戸時代の食



汗を流して調理する川崎郁夫さん（左）。見た目だけでなく味も当時の生活を想像して再現。



取材の日に作った膳はお月見御膳。きれいに盛り付けてレシピ集用に記念撮影です。



関山神社周辺にある史跡などを丁寧に分かりやすく説明する川上昭治さん（右から2番目）。



修復完了後、見学者が多くなった旧関山宝蔵院庭園。ガイドの機会も増えているそうです。

の再現と普及に努めています。

川崎郁夫さん（研究会会長）は、「ごだわりは、当時の人が過ごしていた環境の中で、膳にして料理を味わうこと。いつかきれいになった宝蔵院庭園を眺めながら、多くの人に宝蔵院御膳を味わってほしい。そのことが地域の活性化にもつながってほしい」と夢を語っています。

過去を伝え未来へつなぐ 妙高（関山）の歴史語る

平成20年から活動している妙高（関山）の文化財を語る会（以下「語る会」）は、先人たちが残してくれた歴史文化を語りな

がら学び合い、後世に伝えようと活動しています。

主な活動は関山神社や旧関山宝蔵院庭園などのガイド、歴史講演会の開催、会報の発行。昨年秋に宝蔵院庭園の改修が終わったことから、見学者が増えてガイドをする機会も多くなっているようです。

今後は、関山自治会内に発足した歴史文化を保存・活用計画推進事業部の中で、地域の活性化のために主体的に関わっていくということです。

川上昭治さん（語る会会長）は、「関山は妙高山信仰のメッカです。多くの市民の皆さんか

ら訪れていただき、ガイドを聞いて理解を深めてほしいです」と話しています。

地域が一丸となって 関山の歴史を後世に

ここで紹介した3つの活動以外にも、妙高かるたを作った絵本を楽しむ会ひだまり、宝蔵院庭園の草刈りや清掃などの日常管理を行う関山自治会、関山神社の祭事を執り行う氏子役員、火祭りの運営を担う若者会など、様々な年代の人たちが関山の歴史文化を後世に残すべく活動に取り組んでいます。新たな時代に向かって、先人

たちが大切にしてきたものを未来へつなげる活動がこれからの課題。市では歴史文化基本構想をもとに、文化財や歴史的・文化的な資源をいかした地域活性化に取り組んでいます。

これらの構想と地域の思いがつながり、先人たちが残してくれた宝、今ここに暮らす人たちの思いを次の世代に引き継いでいくことで、文化財をいかしたまちづくりが大きく前進するものと期待されています。



歴史文化基本構想



旧関山宝蔵院庭園の修復の様子

●次の300号に向かって

今月号の特集では、市報みょうこう200号の振り返り、表紙に多くの話題が掲載されている関山地区の活動を岡田協力員と取材しました。

市報と地域の活動で共通して感じることは、記録をきちんと残していくこと。それが、紙なのか、口伝えなのか、方法は様々だと思いますが、これまでのことを振り返って、これからどうしようと考えるときに必ず必要になるからです。

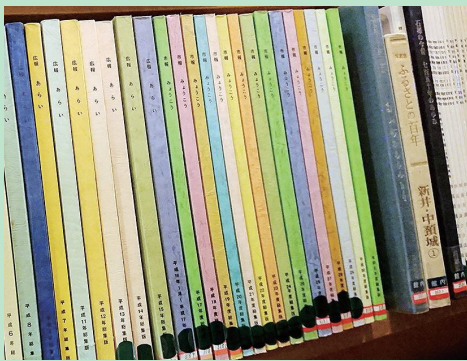
将来、市報みょうこうは、デジタル技術の進行や読者である

市民の皆さんのデジタル環境が整って、紙から電子市報になるかもしれません。例えそうなたとしても、記録を残していくという役割はなくなりません。

持続可能なまちづくりを進める市の取り組み、突然発生する災害、まだ経験したこともない出来事など、それらを記録し、分かりやすく、皆さんに伝えていきます。

200号は、次への通過点。まずは、8年後の300号を目指すし、工夫を凝らして市報みょうこうを発行していきます。

過去の市報はこちらから



平成17年から令和2年の市報みょうこうは、市内3か所の図書館で閲覧することができます。



妙高市LINEのQRコード。市報の最新号、市発行の回覧文書をご覧になるには、LINEのトップ画面から入ると便利です。

<問い合わせ>

総務課広報広聴係 (☎74-0004)

私の1枚そして取材を通して感じたこと

岡田栄一協力員

平成20年6月号 (No.39) ▶ 「鯨ヶ尾城跡が国史跡に指定」

何度も訪れたことのある鯨ヶ尾城跡が国指定の史跡になったと知り、うれしい気持ちでいっぱいになったことを思い出しました。



寺に伝わる仏像よりも古い飛鳥時代の百済仏です。そういった意味で妙高は、仏教伝来の道であり、平和な時代につながったといわれているシルクロードの通過点なのかもしれません。

子どもたちが、雪国の暮らして培った思いやりや感謝の気持ちと、平和を願う非核平和宣言都市妙高の歴史と文化を誇りに思い、次代へ伝えていってほしいと思います。

妙高の恵みをいかしたまちづくりの今を、関係団体の活動におじゃまして取材しました。
妙高の美しい自然にはぐくまれ、脈々と受け継がれた文化と生活を次の時代に継承しようとする取り組みは、すばらしいと感じました。
関山神社の国指定重要文化財「銅造菩薩立像」は、法隆

◀ 妙高かるたを楽しむ子どもたち

会場の妙高をるむ今年、妙高をるむ絵本が完成した。春高地区の歴史を知ることのできる素敵な取組です。



～みんなで子育てを支える社会へ～ 11月は虐待防止月間



全国各地で児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しています。さらに子どもの生命が奪われるなど痛ましい事件も後を絶たない状況にあります。

虐待防止月間にちなんで、今回は虐待の発生予防や早期発見・早期対応、地域での子育てを支える体制などについてご紹介します。

ストップ!「愛の鞭」虐待

新型コロナウイルスの感染拡大による自粛生活などの長期化により、児童虐待がより潜在化し、発生を見つげにくくなるのが懸念されています。

脳画像の研究によると、子ども時代に辛い体験をした人は、脳に様々な変化を生じていることが報告されています。親は「愛の鞭」のつもりだったとしても、子どもには目に見えない大きなダメージを与えているかも知れないということが想定されます。

そのような中、令和2年4月1日から改正児童虐待防止法により、子どもに対する親の体罰が全面的に禁止となりました。体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼすことを理解し、そのような言動に頼らない子育てを社会全体で支援していくことが求められています。



▲愛の鞭ゼロ作戦

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

つぶしえ・おくやみ

ご存じですか? ヤングケアラー

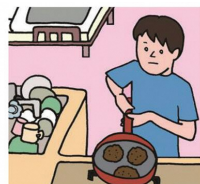
日本ケアラー連盟などによると、『ヤングケアラー』とは家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもを指します。

ヤングケアラーの背景に、親のネグレクト(養育放棄)や心理的虐待の可能性があるとされています。

ヤングケアラーについて

国が行った調査(令和2年度実施)では、「世話している家族がいる」と回答した中学生が5・7%、高校生が4・1%いることが判明しています。ヤングケアラーの子どもたちは、家事や家族の世話などを行うことが当たり前で、自覚がないことがほとんどです。全国では、親のネグレクトにより、幼いきょうだいの世話に追われる「ヤングケアラー」による虐待死事例も起きており、大きな課題となっています。

周囲にこんな子どもや家庭を見かけませんか?



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

児童虐待は、保護者が子どもに対して身体的・精神的負担を意図的に与える行為です。見過ごすことがないように皆で虐待内容を共有しましょう

身体的虐待

子どもがケガをする、またはその恐れのある暴力を加えること。

▶具体的には
殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、熱湯をかける、戸外へしめだす など

性的虐待

子どもにわいせつな行為をすること、また子どもにわいせつな行為をさせること。

▶具体的には
子どもへの性的行為、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト（育児放棄・怠慢）

保護者などの怠慢や放置により、子どもの健康や安全を損なうこと。

▶具体的には
家に閉じ込める、乳幼児を残したまま外出する、自動車の中に放置する、適切な衣食住の世話をせず放置する、学校に登校させない、病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅しや無視・拒否的な態度など子どもの心を傷つけること。

▶具体的には
言葉による脅し、無視、他のきょうだいと著しく差別的な扱いをする、子どもの心を傷つけることを繰り返す、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう など

<小さな悩みでも迷わず相談>

市では、子育てに関する悩みなどに対応するため、次のとおり相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。



育児の困りごとなど些細な内容でも話す気持ちがあれば大丈夫です。まずは1人で悩まず、ぜひ相談窓口を活用してください



こども教育課
丸山仁美 保健師

◀詳細はコチラからどうぞ
※市ホームページ

【常時窓口】

▶家庭児童相談員相談窓口

設置場所：こども教育課窓口 ☎ 74 - 0039
e-mail : kodomokyoiku@city.myoko.niigata.jp

▶こんにちはすくすく相談窓口（子育て世代包括支援センター）

設置場所：健康保険課窓口 ☎ 74 - 0065

【その他】

常設窓口以外にも、相談対応を実施しています。

- ・市内全ての1歳児の家に家庭訪問
- ・1歳6か月時健診、3歳児健診会場での相談対応
- ・認定こども園、保育園での巡回相談

虐待に変わる前に



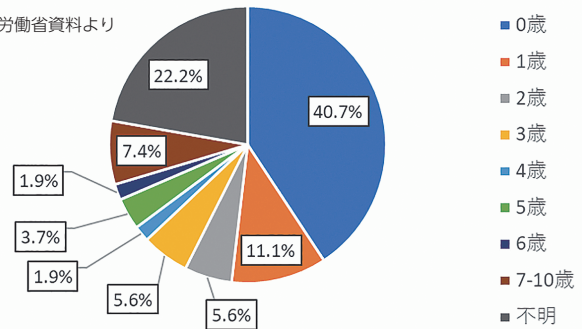
児童虐待死の年齢別割合では、0歳児が1番多くなっています（下記参照）。原因として、母親の精神的問題（産後うつや育児不安など）や予想外の妊娠による育児体制不足などがあげられています。

特に「産後うつ」は、子どもを出産した女性の10人に1人が発症すると言われ、乳児虐待や自殺にもつながりかねない深刻な疾患です。

市では、出産後の養育について、出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を『特定妊婦』として、妊娠期の早期から支援を開始し、保健師や家庭児童支援専門員などによる切れ目ない支援を行っています。

心中以外の死亡事例における死亡時の年齢（全国：第16次報告）

※厚生労働省資料より



異変を感じたらすぐに電話を！

虐待されている子どもや、虐待をしている保護者は、自ら「たすけて！」と誰かに助けを求めることができません。

虐待から子どもや保護者を守るためには、周囲の皆さんの“気づき”がとても大切です。

子どもや保護者からの小さなサインに気づいたら、すぐに最寄りの児童相談所や市の窓口へご相談（通告）ください。

※通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談した人、その内容に関する秘密は守られます。

※虐待を疑われる子どもを発見した場合に通告を行うことは、守秘義務違反にあたりません。

児童相談所全国共通ダイヤル

☎ 1 8 9 (24時間対応)

われら地域を守り隊 妙高市消防団

妙高市消防団の団員は、855人（9月30日現在）。会社に勤務したり、自営で仕事をしたりしながら、万一のときや訓練などに消防団員として出動しています。火災や災害時には、危険も伴うことから安全に作業を行うための道具を身に付けています。

消防団員の活動の場は、様々な状況が想定されます。それは、火災現場なら高温で大きな火が燃える場所、大雨の災害現場なら増水する河川のそばや土砂が流れる道路などの危険な場所です。

団員は、活動服のほかに、ヘルメットやヘッドライトなどを装着して自分の身を守り、現場の状況を見ながら、安全を確保して対応にあたります。

自分の身を守り 地域の安全を守る



火災現場では、防火服で炎の熱さから身を守って消火作業を行います。さらに、ゴーグルを装着して目を守ります。



給水や水防活動で使用するライフジャケット



消防団員の服装。活動服を着て、アポロキャップまたはヘルメットを被って活動します。



長澤勝行さん（新井方面隊第4分団長）。建築業の仕事をしながら消防団の活動を行っています。

このコーナーでは、妙高市消防団の活動を紹介するほか、自分の身は自分で守るといふ市民の皆さんの防災意識を高める情報をお伝えします。

【発行】
妙高市消防団広報部
（事務局）妙高市役所総務課危機管理室防災係
☎74・00002

消防だより

2021 年度全国統一防火標語 『**おうち時間 家族で点検 火の始末**』

11/9～15 秋の火災予防運動

11月9日（火）から11月15日（月）まで、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。新型コロナウイルス感染症の影響で、外出の自粛や在宅勤務で「おうち時間」が増えることが予想されます。災害時、あわてずに行動できるように、いざ災害が発生したときのことを考え、この機会に家庭内で防災会議を開いてみてはいかがでしょうか。

「おうち時間」を利用し家庭内で防災会議

① 1人1人の役割分担を決めておきましょう

- ▶ 災害が起こったときの役割をあらかじめ決めておきましょう
- ▶ 乳幼児や高齢者がいる家庭では、誰が誰を助けるかを決めておきましょう

② 危険な場所を確認しておきましょう

- ▶ 家の中や近所周辺に危険な場所がないか確認しておきましょう
- ▶ 壊れている家財などの修理や転倒防止について話し合しましょう

③ 防災用品・備蓄品をチェックしましょう

- ▶ 水や食料、感染症対策用品（マスク、消毒液ほか）など、いざという時に必要なものがそろっているか確認しましょう
- ▶ 備蓄品の消費期限を点検し、必要なら交換しましょう

④ 災害時の連絡方法や避難場所を確認しましょう

- ▶ 家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認しましょう

※電気通信事業者では災害時に家族や知人との間での安否確認や避難場所の連絡などをスムーズに行えるように、災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板（web171）を提供しています。毎月1日及び15日などに体験利用ができます

～妙高市の火災・救急件数～

市内の今年1月から8月までの火災件数は4件で、前年同時期に比べ1件の増となりました。今一度、皆様一人ひとりの心掛け、火の用心をよろしくお願いします。併せて救急車の適正利用にご協力をお願いします。

（令和3年1月1日から8月31日まで）

	火 災						救 急		
	件数	種 別				死者	負傷者	出動件数	搬送人員
		建物	林野	車両	その他				
新井地域	3	2	1	0	0	0	2	622	602
妙高高原地域	0	0	0	0	0	0	0	214	208
妙高地域	1	0	0	1	0	0	0	76	74
計	4	2	1	1	0	0	2	912	884

普通救命講習会を定期的を開催しています。問い合わせは、新井消防署（☎72-7119）まで。

【「消防だより」編集・発行：妙高市・妙高市消防団・新井消防署・頸南消防署】

コンテストで環境への思いを作品に

今年度の環境ポスター、「もったいない」エコ標語・エコ川柳、マイバッグコンテストの入賞作品が決定し、10月2日に表彰式を行いました。応募総数は、環境ポスター55点、エコ標語・エコ川柳571点、マイバッグ73点でした。入賞作品は令和4年度の「ごみの出し方カレンダー」などで紹介し、環境保全や環境美化に対する市民への意識啓発に活用します。皆さんの環境問題に対する思いや考え、環境に対する気持ちやアイデアが表現された入賞作品を紹介します（敬称略）。

<エコ標語・エコ川柳>

※小・中学生の部はエコ標語、一般の部はエコ川柳

<p>ゴミの日前 仕分けでやせる 池田 慎一(一般)</p>	<p>今しかない ぼくらのエコで 宮越 亮真(新井中一)</p>	<p>分別は 地球に「いいね」を 田中 綾梨(新井中一)</p>	<p>持ち歩こう やさしい心と エコバッグ 亀井 悠斗(新井中一)</p>	<p>ポイすては 自分の心 竹田 健太郎(妙高高原南小3)</p>	<p>私にも 出来るエコを 大野 陽来向(新井北小4)</p>	<p>見つけよう すてること</p>	<p>地球を守る 合言葉 榊 ことね(斐太北小6)</p>
------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---	---------------------------------------	-------------------------------------	------------------------	-----------------------------------

最優秀賞

「もったいない!!」

優秀賞(6点)



市内の出来事

特集

市政

食品ロス削減へ～フードドライブを実施～

10月2日、新井ふれあい会館でフードドライブを実施しました。

フードドライブとは、家庭や会社などで不要になった食品を、必要としている団体や個人に提供することで、食べられずに捨ててしまう食品を減らす取り組みです。

食べられるにもかかわらず、食品が廃棄されてしまうことが世界的な問題となっています。

市でも食品ロス削減のためにフードドライブを実施したところ、余っている食品を役立ててほしいと多くのかたから食品の提供がありました。ご協力ありがとうございました。



<提供品>

米、レトルトカレー、カレールー、即席めん、ふりかけ、のり乾燥スープ、缶詰、調味料、コーヒー、お菓子など
25人のかたから約540kg

※提供品は市内のこども食堂(あいあう食堂)やフードバンクなどの社会福祉団体を通じ、必要なかたにお届けします。



今回は、11月20日(土)9時～12時 妙高地域：妙高ふれあいパーク
新井南部地域：新井克雪管理センター
11月27日(土)9時～12時 妙高高原地域：妙高高原メッセ で開催します。

お知らせ

つづいて・おくやみ



市ホームページでは
 ◀マイバッグの作り方を紹介

<マイバッグ>

優秀賞 (3点)



表と裏でデザインが異なります
 バッグの底にも刺繍が!

古平 理乃
 (妙高高原南小3)

最優秀賞



松澤 茜 (新井北小3)

西脇 柚香
 (新井中央小6)



山下 一花
 (新井中央小3)



<環境ポスター>

優秀賞 (3点)



西脇 大樹 (新井小4)

最優秀賞



榊 ことね (斐太北小6)



八木 花美 (新井小4)



野俣 虹暁 (新井北小4)

問い合わせ…環境生活課 環境衛生係 ☎ 74-0031

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

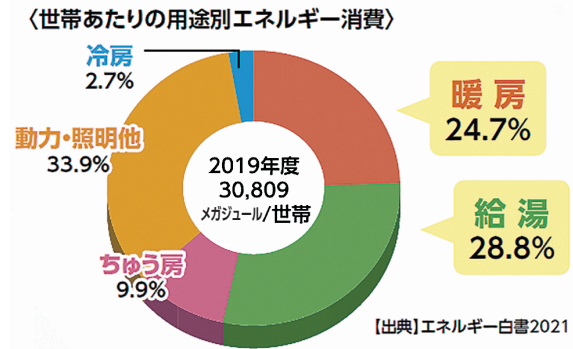
こびこびえ・おくちみ

冬に使うエネルギーを減らすには



電気やガスは目には見えないため、購入している意識が希薄になりがちですが、家庭でのエネルギー消費量は1年間で見るとかなりの量になります。消費量を意識し、省エネルギーに取り組みましょう。

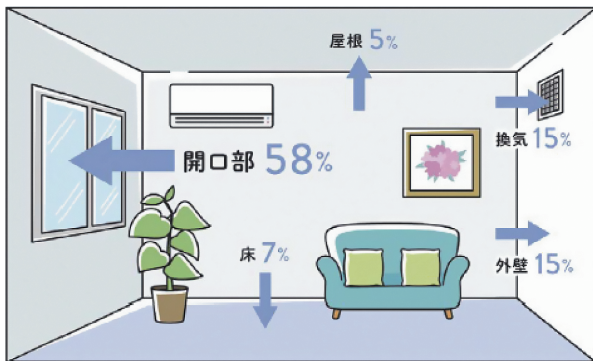
家庭で使うエネルギーは暖房 + 給湯で半分以上を占めます！



家庭の年間エネルギー消費量のうち、暖房のエネルギー消費量は24.7%を占めており、特に寒冷地では3～4割に上ります。また、給湯のエネルギー消費量は28.8%を占めており、エネルギー消費量の多い用途として挙げられます。

暖房に使うエネルギーを減らすには？

暖房の熱の多くは、窓から逃げています。今の窓をそのままに、窓断熱を行うことで暖房に使うエネルギーを減らすことができます。窓の断熱改修は、省エネ、寒さ対策、防音などにも効果があるほか、結露しにくくなり、アレルギーを引き起こすカビやダニの発生も抑えられます。



※出典：環境省ホームページ

給湯に使うエネルギーを減らすには？

給湯器には効率の良い高効率給湯器があります。近年は電気ヒートポンプ式給湯器（エコキュート）や家庭用燃料電池（エネファーム）のような効率の高い機種が普及してきており、従来に比べて、エネルギー消費量が大きく削減されてきていると言われています。



※エコキュートは関西電力㈱、エネファームは東京ガス㈱・大阪ガス㈱・IXTGエネルギー㈱の登録商標です

補助やキャンペーンのお知らせ



市では、環境負荷を低減し、長寿命で質の高い住宅改修を推進するため、既存住宅の環境改善などのための工事費の一部を補助しています。

妙高市 安全・快適住まいづくり



県では、窓の断熱改修や高効率給湯器への交換・設置を行ったかたを対象に、抽選により商品が当たるキャンペーンを実施しています。

新潟県 家庭の省エネ

問い合わせ…環境生活課 環境企画係 ☎74-0033

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

つぶこえ・おくやみ

住み慣れた地域で共に 地域をつくる・未来へつなぐ

地域の活動紹介

地域の元気づくり活動助成事業の補助金を活用し、活動する団体を紹介します。

矢代古民家活用の会

～古民家を活用した地域の憩いの場を提供～

活動概要

矢代地区の憩いの場を作りたいと、熱い思いを持つ有志が「矢代古民家活用の会」を設立。空き家になっていた古民家を活用し、地域の食材を使った料理を提供するカフェをオープンしました。また、地域のお年寄りが気軽にお茶飲みをできる場やイベントも実施し、住民の集いの場、地域外のかたとの交流の場となっています。

取り組みの内容

○古民家カフェ矢代の営業

- ・営業時間：毎週金～日曜 10時～16時、
18時～20時30分

※夜営業は事前予約制

- ・メニュー：週替わり定食、コーヒー、シフォンケーキ、
黒糖米粉ケーキ、杏仁豆腐、スリランカ
風カレー（土曜のみ）など



矢代古民家
活用の会の
皆さん

「地域に憩いの場を」そんな思いで、古民家カフェの活動に取り組んでいます。

少しずつではありますが、地域内外のさまざまな人とのつながりも増えてきています。

感染症禍で活動に制約はありますが、今後も、矢代地区の住民やゆかりのある人が、憩いの場として古民家を訪れ、そこから少しずつ繋がりが広がる、そんな場所にしていきたいと思っています。

第3回移住者交流会を開催

移住者同士での交流を深め、友だち作りやお話を楽しむ「移住者交流会」を10月1日に妙高高原地域関川の「山の家カフェ」を会場に開催しました。

移住者交流会は令和元年度から開催していて、今回が3回目となります。

参加者7人は、自己紹介の後、特製のケーキと飲み物を味わいながらゆったりとした雰囲気の中で、会話を楽しみました。

フリートークでは出身地の話や、移住のきっかけなどさまざまな話題で盛り上がりました。最後のアンケートでは、「また次回も参加したい」「もっと多くの人と話したい」、「全員と話したかった」など好意的な意見がありました。

次回の移住者交流会は、今回の意見を踏まえ、さらに移住者同士のつながりが深まるものとなるよう企画していきます。



問い合わせ…地域共生課 地域協働推進係 ☎74-0063、移住定住推進係 ☎74-0064

お知らせ

- 時日時** **会場** **対象** **内容** **申込方法**
 法・締め切り **他**その他 **¥**参加料などの金額
定定員 **問**申し込み先・問い合わせ **FAX**ファクス
HPホームページアドレス **☑**メールアドレス

募集



令和4年度奨学金貸付

対大学、短大、専修学校、県内の高校・高等専門学校に進学予定、または在学中のかた
定30人
申12月3日(金)までに申込書を在学中の学校、または出身校に提出 ※申込書は市内中学校、上越管内の高校、こども教育課など
問こども教育課
 ☎74・0037

青山学院×妙高市 クラウドファンディング

内青山学院大学駅伝チームが使用するユニフォームに妙高市のロゴを掲げるためのスポンサー料 ※ロゴ入りユニフォームを着用し「全日本大学駅伝」や「箱根駅伝」などに出場
申11月30日(火)まで
他目標金額…240万円 ※「さとふるクラウドファンディング」より寄附をお願いします
問観光商工課 ☎74-0021



▲詳しくは

令和4年度 入札参加資格審査追加申請

対市発注の工事・委託・物品購入などの入札・見積りへの参加希望者
内▼申請方法：指定の申請書類を財務課・各支所へ提出(郵送可。12月27日(月)必着) ※申請要領などは、11月上旬に市ホームページ掲載
▼資格有効期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
申11月28日(日)～12月27日(月) (土・日・祝日除く)
問財務課 ☎74・0006

陸上自衛隊 高等工科学校生徒

【推薦採用】
対中学校卒業(見込み含む)の15歳以上17歳未満の男子で、成績優秀かつ生徒会活動に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者
内▼試験日：令和4年1月8日(土)～11日(火)のうち、いずれか指定された日
▼試験会場：陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県横須賀市)
申12月3日(金)まで



▲昨年度作られたユニフォーム

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

うぶごえ・おくやみ


【一般採用】

対中学校卒業(見込み含む)の15歳以上17歳未満の男子
内▼一次試験日：令和4年1月22日(土)、23日(日)のうち、いずれか指定された日
▼試験会場：高田地域事務所
申令和4年1月14日(金)まで
問自衛隊新潟地方協力本部
 ☎025・523・5519

税・健康・福祉

風しんの抗体検査と予防接種

対象者は無料で受けることができます。まずは風しんの抗体があるか検査で確認し、抗体がない場合は、医療機関で予防接種を受けましょう。
対昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
他4月に対象者へクーポン券を発送。抗体検査は、全国の医療機関のほか、職場健診の会場でも検査可能
問健康保険課 ☎74・0013


産科 愛クリニック
婦人科
 AI CLINIC
 院長 長房 麻美
 日本産科婦人科学会認定 産婦人科専門医・母体保護法指定医
 妊婦健診・女性のがん検診、健康相談
 各種予防接種・更年期相談
 TEL: 0255-72-4103(代) 妙高市美守1丁目12-9

〈広告〉

新井へいあんの
家族葬は
39.7 (税込) 万円より
 一般価格
 新井 へいあん
 妙高市田町1丁目1-10
 お葬儀のお問い合わせはこちら 24時間年中無休
☎0255-72-7711

〈広告〉

控除証明書の送付

令和3年中に納付された国民年金保険料について、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が順次送付されます。年末調整や確定申告の際にご使用ください。

☎上越年金事務所

☎025・524・4112
健康保険課 ☎74・0056

国保加入者のかたは 医療費適正化にご協力を

<薬との上手な付き合い方>

一般的に、年齢の増加とともに処方される薬の種類も増えていく傾向があります。必要以上の薬を服用することで悪影響を招くこともあるため、注意が必要です。

○かかりつけ薬局・薬剤師をもちましょう

病院と同じように、薬局もかかりつけを作ることが重要です。複数の病院に通っている場合にも、同じ薬局で処方してもらうことで、重複服薬や飲み合わせのトラブルを防ぐことができます。

○医師・薬剤師の指示に従いましょう

自己判断で薬の使用をやめたり、飲み忘れたからといってまとめて飲んだりすると症状の悪化や副作用を招く可能性があります。医師や薬剤師の指示に従って、用法・用量・タイミングを守った使用を心がけましょう。

○お薬手帳を活用しましょう

処方された薬を記録するお薬手帳は、薬のトラブルを防ぐことに効果的です。医師や薬剤師にこの手帳を見せて、服薬状況を確認してもらうことで、重複投与や飲み合わせによる副作用などを防ぐことができます。お薬手帳は安心・安全な医療を受けるための大切な情報源です。病院や薬局に行く際には必ず持参しましょう。

☎健康保険課 ☎74-0014

環境



充電式電池の捨て方

モバイルバッテリーなどで使用されているリチウムイオン電池は、衝撃で発火します。集積所に出す前に、充電式電池は取り外して指定の回収店か、あるいは再資源センターで処理してください。

☎環境生活課 ☎74・0031

秋もクマに注意

被害に遭わないために、次のことを心がけてください。

- ①クマが特に活発に活動する早朝や夕方は、山間部での農作業や山菜採りを控える。山間部でのレジャー時は周囲の様子に細心の注意を払う。
- ②やむなく、山間部に立ち入る際は、複数人で行動し、鈴やラジオなどの音が出るものを携帯する。
- ③周囲に親グマがいる危険性があるため、小さいクマを見かけても、決して近づかない。
- ④集落周辺や河川敷などクマが隠れそうな藪は刈り払う。
- ⑤クマは臭いに敏感なため、生ごみなどを屋外に放置しない。クマを寄せ付けける柿の実を残さず収穫する。

万が一、目撃した場合などは次へご連絡ください。

- ☎環境生活課 ☎74・0033
- ☎妙高支所 ☎82・3111
- ☎妙高高原支所 ☎86・3131
- ☎妙高警察署 ☎72・0110

リユース情報

（10月18日現在）

▼譲りたい：【無料】シルバーカー（手押し車）、マルチジューサー&クツカー、パイプベッド（シングル）、介護ベッド（シングル）、ひな人形（3段、5段）、キッズチェア（テーブル付き）、ベビーベッド、そろばん、ゲージ類（犬用品）、テーブル（和室用）、こたつ、電気カーペット、オルガン

【有料】

介護用組立式ベッド、ベレー帽、シニアカー（充電式）
▼譲ってほしい：家庭菜園用ビニールハウス、イボ竹、鳥よけネット、ピアノ、防草シート

☎環境生活課 ☎74・0031

【あらい再資源センター】

持ち込まれた不用品を希望者に無料で提供しています。
☎あらい再資源センター ☎72・6841

『消防設備点検』行います！！

当社の有資格者が消防設備点検、防火対象物定期点検を行います。点検の他には、修理や交換作業、設置工事・報告書作成までトータルでサポートします。

- ①安心の設備協会会員
- ②安心の国家資格者
- ③安心の地元企業、電気工事のプロ集団



消防設備点検は、法令で定められています
まかせて安心。当社は、（一財）新潟県消防設備協会会員です

家庭用「火災警報器」の販売、設置も行ってあります。

見積無料！お気軽にご相談ください
ニシキ電気（株）西脇電気商会
おかげさまで創業85周年
TEL.0255(72)5131 妙高市東陽町1-12

身元保証支援 あしたばの会

病院への入院や老人ホームへの入居時に
家族に代わって「身元保証人」を引き受けます。

高齢者の生活をフルサポートいたします

一般社団法人 あしたばの会

新潟県上越市大和3-4-2

お気軽にお問合せください

☎0120-21-8480

安心・安全・衛生を約束 標準営業約款制度

厚生労働大臣認可の標準営業約款制度に従って営業することを登録した、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店では店頭
に安心・安全・衛生を約束するSマークを掲げています。
問県生活衛生営業指導センター
☎025・378・2540



▲Sマーク

イベント・講座



上級救命講習

時11月13日(土)9時～17時30分
会上越地域消防局 講堂
内成人・小児の心肺蘇生法、AED、異物除去、止血など
定30人 ※先着順、感染予防策を講じて実施
¥200円(テキスト代など)
申11月1日(月)～8日(月)まで
問新井消防署☎72・7119

妙高そばまつり

時11月1日(月)～30日(火)まで
内①各施設で対象蕎麦を注文するとプレゼントを進呈
②スタンプカードを集めて応募すると抽選で農産物をプレゼント
問実施する各施設まで
大滝荘☎75・3230
深山の里☎75・2028
長沢茶屋☎75・3458
直売センターとまと
☎82・2760
四季彩館ひだなん
☎70・5252
四季彩館みようこう
☎78・7126

防災・新型コロナ対策展

時11月27日(土)、28日(日)10時～16時
会道の駅あらい特設展示場
内防災用品、新型コロナウィルス感染症対策用品、防災に役立つアウトドア製品などを展示販売
他はたらくクルマ展示などの催しあり
問観光商工課☎74・0019

新潟日報紙面パネル展

時11月19日(金)12時～25日(木)12時
会市文化ホール
内新聞が伝えた妙高・上越地域の歩み(パネル約20点を展示)
¥無料
問新潟日報上越支社
☎025・523・9705

その他のお知らせ

命綱固定アンカー

確認はお済みですか
市では命綱固定アンカーの設置に対する補助制度を新設し、雪下ろしに対する安全対策の推進を図っています。
対11月30日(火)までに工事が完了できるかた
内▼補助金：雪下ろし安全対策工事は、対象工事費の3分の1(上限5万円)、要援護世帯は2分の1(上限10万円)
申11月30日(火)まで
他雪下ろし作業を業者に依頼する場合、事前に自宅に命綱固定アンカーの設置が必要か確認してください
問建設課☎74・0026

令和3年度 薬物乱用防止運動

薬物の乱用は、健康上の問題に留まらず、各種犯罪の誘因になるおそれがあります。薬物乱用者の多くは、ほんの少しの好奇心から安易に使い始め、抜け出せなくなっています。1回だけでも乱用です。絶対に使わないでください。
問県福祉保健部
☎025・280・5187

あわてず・はつきり・正確に 119番通報のポイント

11月9日と11月19日は「119番の日」です。119番通報の理解を深めましょう。
①119番通報のポイント
・安全な場所から落ち着いて
・火災か救急かを伝える
・出勤場所や状況を告げる
・名前と電話番号を伝える
②携帯電話または、スマートフォンからの通報のポイント
・外出先からの通報は、近くのお店や交差点の名前、分かりやすい建物などを伝える
問上越地域消防局
☎025・545・0228

前島整骨院

受付時間	月	火	水	木	金	土・祝	日
午前 8:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 2:30～6:30	○	○	○	○	○	×	×

◆出張施術いたします

妙高市田町1-3-6 前島順子
☎72-3036

(広告)

準備が早い、お客様は点検しています?

除雪機 始動前 **点検** 受付中
(¥3,300税込)

令和3年11月19日 12時まで 修理代別途

妙高ささエール商品券
取扱店
(令和3年11月30日まで)

(有)イシノ

妙高市東四ツ屋新田 206-6
営業時間 8:30～18:00
年中無休 (82) 2214

取扱メーカー
HONDA クボタ 共立 ヤナセ ワドー フジイ ヤンマー ハスク 他

(広告)

陸上自衛隊岡山演習場 11月の使用日程

時・因 ① 一般訓練…1日(月)～30日(火) ② 飛行訓練…1日(月)～5日(金) ③ 射撃等訓練…1日(月)～3日(水・祝)、24日(水)、25日(木)

他 中止・日程変更する場合あり。演習場は原則立入禁止

問 陸上自衛隊高田駐屯地

☎ 0255・5233・5117

総務課 ☎ 74・0002

宝くじの社会貢献広報事業 赤倉温泉の太鼓を修理

市では、(一財)自治総合センターの「宝くじの社会貢献広報事業」の助成を受けて、コミュニティ備品の整備などを進めています。この度、赤倉温泉区がこの助成を受けて、子ども太鼓で使用する太鼓の修理を行いました。

子ども太鼓の活動は、毎週赤倉体育センターで行われており、子どもたちは、修理が済んだ太鼓を使いながら、開催予定の住民演奏会に向けて、練習に励んでいます。

問 地域共生課 ☎ 74・0063

人権擁護委員の退任と新任

長年に渡り、人権擁護と人権思想の普及にご尽力いただき、ありがとうございました。

内 退任：富坂一長さん(渋江町・平成21年7月1日～令和3年9月30日・4期)

新任：高橋弘幸さん(白山町・令和3年10月1日から)

問 市民税務課 ☎ 74・0009

一人でも雇ったら 「労働保険」手続きを

労働者を一人でも雇っている事業主は労働保険に加入しなければなりません。

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金などの各種支援制度も設けられており、労働者はもとより事業主のためにも欠くことのできない制度です。

まだ加入手続きを行っていない事業主は、管轄の労働基準監督署またはハローワークで手続きをお願いします。

問 新潟労働局

☎ 0255・288・3502

購入・使用期限迫る 妙高ささエール商品券

妙高ささエール商品券の購入・使用期限は、令和3年11月30日(火)です。購入後は早めにご使用しましょう。なお、期限を過ぎた商品券は一切使えなくなり、使い残しのないようご注意ください。

問 観光商工課

☎ 74・0019



▲詳しくは

姫川原宅地 不動産公売を実施

時 11月15日(月)10時～10時15分まで(入札日時)

会 市役所4階402会議室

内 ▼所在地：姫川原字天笠525番17、姫川原字蛙田531番8 ▼面積：合計390・88平方尺 ▼最低入札価格：307万5000円

問 市民税務課

☎ 74・0010



▲詳しくは

凍結による水道管からの漏水に注意

水道管が凍結により破損し、雪解け後の検針で漏水が判明した場合、高額な水道料金となります。過去には150万円相当の漏水量になった事例があります。水道が敷地内で漏水した場合の水道料金や修理費用は自己負担となりますので、ご注意ください。

<水道管の凍結防止方法>

- ① 屋外の水道管や蛇口に保温材や凍結防止ヒーターを巻きつけ、その上からビニールテープなどでしっかり押さえる
- ② 水道メーターボックス内に保温材を入れ、外から空気が入らないようにする
- ③ 水抜栓などを利用し、水道管内の水を抜く

<漏水の確認方法>

- ① 家中の蛇口を全部閉める
- ② メーターボックス内にある水道メーターの「パイロット」(銀色の羽根車)が完全に止まっているか調べる
※回っている場合は漏水の可能性が高いのでメーター内の止水栓を閉め、市指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。

<その他>

長期間不在となる場合は、ガス上下水道局に連絡し、閉栓をお願いします。

問 ガス上下水道局 ☎ 74-0053

妙高市限定

家の片付け～処分を 格安にて行います!!

私たちが対応いたします
お気軽にご相談下さい!

不用品回収のレスポンス
30分スタート

昨年度
48件の実績
ヤスダでお得に!!

(有)安田商会
妙高市大字下濁川1483-1
Tel.0255-75-3835

あらいしんきん

教育ローン

◆ご融資金額：500万円以内
◆ご融資期間：10年以内

皆さまに親しまれる **新井信用金庫**



建設業親和会へ感謝状を贈呈

9月16日に新潟県自治会館で行われた県献血功労者表彰式で、長年にわたる献血事業への協力に対して、橋本副知事を通じて厚生労働大臣感謝状が贈られました。

同団体は平成9年度から24年間に渡り、26社からなる会員事業所に献血への協力を呼びかけるとともに、献血会場として団体施設を提供してきました。

☎健康保険課 ☎ 74-0056

万内川砂防事業が100周年 県砂防発祥の地で記念式典を開催

万内川砂防事業が100年の節目を迎え、改めて、土砂災害の危険性や砂防事業の効果・重要性を発信することを目的に万内川砂防事業100周年記念事業が新潟県での砂防事業発祥の地である万内川砂防公園で10月9日に行われました。

当日は、万内川砂防の歴史などについての講演や100周年を記念した植樹、プレートの除幕式などが行われ、砂防の過去・現在・未来を考える貴重な機会となりました。

☎建設課 ☎ 74-0025



里山林の保全・整備をはじめよう

地域住民、森林所有者、林業者などが協力して実施する里山林の保全、森林資源の利活用、森林機能強化などの取組みを国が支援します。身近に始められるSDGsの取り組みの一つとして、また、鳥獣被害対策としても有効です。

<対象活動>

- ①地域環境の保全…里山林の景観を維持するための活動（最大12万円/ha）
 - ②森林資源の利用…しいたけの原木などとして利用するための伐採活動（最大12万円/ha）
 - ③森林機能の強化…森林内の路網の補修・機能強化など（800円/m）
 - ④関係人口創出や維持…地域外関係者との調整や受け入れのための環境整備、森林調査、見回りなど（5万円/年）
 - ⑤資機材・施設の整備…活動の実施に必要な機材および資材の整備（1/2以内）
 - ⑥活動推進費…活動計画の実施のための話し合い、研修など（最大11万2500円）
- ※制度内容は、変更される可能性があります

<対象組織>

3人以上で構成する活動組織
（森林所有者、地域住民、自治会、NPO法人、森林組合、生産森林組合、林業者、企業などに所属するかたなど）

<対象森林>

森林経営計画が策定されていない0.1ha以上の森林（森林所有者と最低3か年の協定締結が必要）

☎農林課 ☎ 74-0029

農地を育む大切な水資源を守るために事業を推進中

農林水産省北陸農政局では、4月に関川用水土地改良建設事業所笹ヶ峰二期農地保全事業建設所を開設し、笹ヶ峰ダムの地すべり防止事業を進めています。

これは、笹ヶ峰ダム（乙見湖）周辺の地すべり防止区域で、地すべり被害を未然に防止し、ダムの貯水量を確保し、関川水系の農業用水の安定供給を図るとともに、国土の保全に資するために実施されているものです。

農林水産省北陸農政局では、今後、地すべり防止施設の設置などを行うことで、農地を育む大切な水資源を守っていくこととしています。

☎笹ヶ峰二期農地保全事業建設所（朝日町1-10-3「さん来夢あらい内」） ☎ 78-7151

掲載広告募集中！

この枠 **1回**の掲載で **1万2000円**

市報みょうこうで
企業情報や商品PRをしませんか？

詳しくは総務課へお問い合わせください

☎74-0004



<広告>

組合員の皆様へ お通夜・ご葬儀・ご法要は



虹のホールあらい

妙高市高柳1丁目16-6 TEL.0255-70-0101

ご自宅葬もおまかせください

年中無休

ご用命は24時間JAセレモニーサービスへ

☎025(527)2077

フリーアクセス 0120-971-959

<広告>

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

うぶごえ・おくやみ

気軽にどうぞ 園開放・子育て広場

子育てに関する情報交換や相談の場として、お気軽にお出かけください。なお、利用にあたっては、検温、保護者のマスク着用や手洗い、消毒をお願いします。体調がすぐれない場合は利用をご遠慮ください。

▶対象…入園前のお子さんと保護者、妊娠中のかた ▶利用料…無料
▶その他…カメラ、ビデオ、おもちゃ、おやつ(お茶、ミルクは可)の持ち込みはできません。決まりを守り、お子さんの保育は保護者のかたでお願いします。

<園開放> 時間は9時30分～11時(園の状況によって変更の場合あり)

園名	11月	12月	1月	2月	3月
第三保育園	4日(木) 17日(水)	8日(水) 22日(水)	5日(水) 19日(水)	2日(水) 18日(金)	2日(水)
矢代保育園	5日(金) 26日(金)	9日(木) 23日(木)	7日(金) 25日(火)	1日(火) 18日(金)	4日(金)
斐太北保育園	12日(金) 30日(火)	6日(月) 20日(月)	7日(金) 24日(月)	2日(水) 21日(月)	2日(水)
妙高保育園	1日(月) 8日(月)	2日(水) 14日(火)	6日(水) 18日(火)	1日(火) 15日(火)	1日(火)

<子育て広場>

場所	開催日
さくらこども園	月曜日、水曜日、金曜日(9時～11時30分) ※
よつばこども園	火曜日、水曜日、金曜日(9時～11時30分) ※
和田にじいろこども園	月曜日、木曜日、金曜日(9時～11時30分) ※
ひまわり保育園	火曜日、木曜日、金曜日(9時～11時30分)
斐太南保育園	月曜日、水曜日、金曜日(9時～11時30分)
妙高高原こども園	月曜日～金曜日(9時～11時30分)
新井子育て広場 いきいきプラザ内(中町)	月曜日～金曜日(9時～12時、13時～16時)
妙高子育て広場 ゆいの里妙高内(原通)	火曜日、水曜日、木曜日(9時～11時30分)

※通常は12時までですが、当面の間、11時30分とします。

問こども教育課 幼児教育係 ☎ 74-0040、子育て支援係 ☎ 74-0039、各保育園・認定こども園

各種相談日程

相談窓口名	相談内容	日時	会場	申し込み	問い合わせ
司法書士 無料法律相談会	土地や家屋の登記、 相続などの問題	11月10日(水) 13時30分～ 15時30分	市役所相談室	11月5日(金)まで	市民税務課 ☎ 74-0042
消費生活・多重債務 弁護士無料相談会	借金返済や訪問販 売などの問題	11月21日(日) 13時～16時	市役所相談室	11月17日(水)まで	市民税務課 ☎ 74-0042
人権・公証人相談会	離婚などの家庭内 問題、近隣トラブ ルなどの人権問題	11月10日(水) 9時30分～ 12時30分	妙高保健センター	不要	市民税務課 ☎ 74-0042
行政相談会	国の仕事や県・市 に委任している仕 事について	11月10日(水) 9時30分～ 12時30分	妙高保健センター	不要	市民税務課 ☎ 74-0042
就労出張相談会	15～49歳のかたの 就労に関する悩み	11月24日(水) ① 9時30分～ 11時30分 ② 13時～16時	①ハローワーク妙高 ②新井ふれあい会館	11月22日(月) 17時まで	上越地域若者 サポートステーション ☎ 025-524-3185
無料弁護士相談会	財産、相続、金銭 トラブル、事故・ 賠償などの問題	11月26日(金) 13時～17時	いきいきプラザ	11月10日(水)～ 16日(火)	妙高市社会福祉協議会 ☎ 72-7660

11月12日～18日は「女性の人権ホットライン」強化週間

法務局職員または人権擁護委員が女性の人権に関する電話相談を受け付けます。

▶日時…①11月12日(金)、15日(月)～18日(木) 8時30分～19時 ②11月13日(土)、14日(日) 10時～17時
▶内容…差別、DV、セクハラ、夫婦間の問題など

問女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

妙高警察署からのお知らせ



11月15日(月)から 新庁舎で窓口業務を開始

妙高警察署は11月15日(月)より新庁舎で新たに窓口業務を開始します。
新庁舎での業務開始後は旧庁舎は閉鎖となり、それに伴って駐車場出入口が変わりますのでご注意ください。

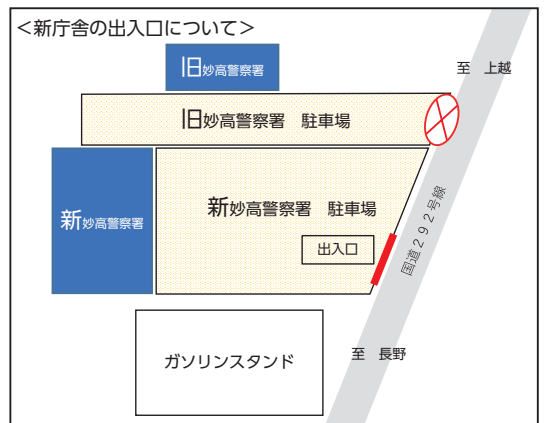
<新庁舎での取扱業務と開始時間>

運転免許の更新や住所変更に関する業務
11月15日(月) 8時30分～

各種許認可に関する業務
11月15日(月) 9時～

<住所・電話番号>

今までと変更ありません
住所：小出雲3丁目11番30号
電話番号：0255-72-0110



● 11月25日(木)～12月1日(水)は「犯罪被害者週間」

私たちは、誰もが犯罪被害や交通事故に遭う可能性があります。

これらの被害に遭うことは、本人にとっても家族にとってもつらく悲しいことです。

警察では、被害に遭われたかたやその家族に対して、病院などへの付き添い、各種専門機関の紹介や困りごとの相談などを行っています。相談内容について秘密は厳守しますので、一人で悩まず相談してください。

被害者のかたの相談窓口

- 各警察署、交番、駐在所
- 警察本部 犯罪被害者支援室 ☎ 025-285-0110
- けいさつ相談室 ☎ 025-283-9110
9110 (短縮ダイヤル)
- (公社) にいがた被害者支援センター
☎ 025-281-7870
☎ 025-522-3133 (上越)



性犯罪被害相談電話 # 8103 「ハートさん」

あなたの声をしっかりと受け止め、心に寄り添う
相談電話があります。(フリーダイヤル)



※この番号に電話をすると
発信場所を管轄する都道府県
警察の性犯罪被害相談電話に
つながります

● 草刈り機・ミニ耕運機などの盗難に注意

8月から9月にかけて、妙高警察署管内で草刈り機、ミニ耕運機などの盗難が連続発生しました。

出入口の鍵を壊されて小屋の中にあつたものや、畑に置かれていたものが盗難の被害に遭っています。

農機具は作業が終わったら、田畑に放置せず、鍵のかかる場所に保管し、保管場所にはセンサーライトや防犯カメラなどの防犯機器を取り付けるなどして、盗難被害を防ぎましょう。

● 妙高警察署管内の特殊詐欺発生状況 (9月30日現在)

被害件数 1件 被害額 11万円 (前年比-1件、-3万円)

● 妙高警察署管内の人身交通事故発生状況 (9月30日現在)

発生件数 26件 (前年比-7件) 死者数 1人 (前年比+1人) 負傷者数 29人 (前年比-12人)

問い合わせ…妙高警察署 ☎ 72-0110



女性への暴力をなくそう。一人で悩むかたを減らそう。

11月12日(金)～25日(木)は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。今年度は「性暴力を、なくそう」をテーマに取り組みを強化しています。女性の14人に1人は被害経験があり、うち6割は誰にも相談していません。(内閣府「男女間における暴力に関する調査」より) 性暴力は性別・年齢にかかわらず起こります。一人で悩まず、まずは相談ください。

相手の同意のない性的な行為は、**性暴力**です。



家に来てくれても



はっきり嫌だと言われなくても



どんな服装でも



ボディータッチされても



結婚していても、恋人同士でも



二人きりで食事しても

性犯罪・性暴力で悩んでいる方へ、一人で悩まず、相談してください。

電話で
相談

内閣府 性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター
はやくワンストップ

#8891

警察庁
性犯罪被害
相談電話

ハートさん
#8103

SNSで
相談

内閣府
性暴力に関するSNS相談
「Cure time」
(キュアタイム)



女性に対する暴力をなくす運動パネル展～男女共同参画について考えよう～

運動期間に合わせて市内各所でパネルを展示します。女性に対する暴力と併せて男女共同参画についても考えてみませんか。

日時：11月12日(金)～25日(木)※時間は各施設の開館時間

会場：妙高市役所コラボサロン(16日～)、新井駅、妙高市図書館本館

問い合わせ…生涯学習課 生涯学習推進係 ☎74-0034

(いい) (にほんしょく) 11月24日は“和食の日”

～みょうこう「食の歳時記」～

日本の地形は、南北に長く、多様で豊かな自然があり、四季が明確なことから、これに寄り添うように日本の食文化も育まれてきました。

「和食：日本人の伝統的な食文化」が「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」として、平成25年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

そして、和食を次世代へと継承していくことの大切さを改めて考える日として、11月24日を「いい日本食」「和食の日」と制定しました。

秋は「実り」の季節であり、「自然」に感謝し、来年の五穀豊穡を祈る祭りなどの行事が、各地で盛んに行われる季節でもあることから、この日が選ばれました。

これからの時期は、冬野菜がおいしい季節となります。和食との相性も良いことから、日々の食事の中に冬野菜を取り入れてはいかがでしょうか。

冬野菜を使った和食メニューをご紹介します！



れんこんの五目すり流し汁 (4人分)

(材料)

- ・れんこん … 150 g
- ・まいたけ … 1/2 パック
- ・人参 … 中 1/4 本
- ・ねぎ … 1/2 本
- ・油揚げ … 1/2 枚
- ・だし汁 … 800 ml
- ★しょうゆ … 大さじ 2
- ★酒 … 大さじ 2

(作り方)

- ①れんこんは皮を剥き、酢水を入れたボウルに5分程さらし水気を切り、すりおろす。
- ②まいたけは、小さめにほぐす。人参は皮をむきイチョウ切りにする。
- ③油揚げは、油抜きをして短冊切りにする。
- ④ねぎは、小口切りにする。
- ⑤だし汁に、人参、油揚げ、まいたけを入れて火を通し、調味料を入れて味を調べ、①のれんこんを加えてひと煮立ちさせアクを取り、ねぎを加えてできあがり。
※お好みで、おろし生姜や七味唐がらしを加える



大根と鮭のみそ煮 (4人分)

(材料)

- ・大根 … 500 g
- ・生鮭 … 3 切れ
- ・葉ねぎ … 2 本
- ・だし汁 … 600 ml
- ★砂糖 … 小さじ 1
- ★酒 … 大さじ 2
- ★みりん … 大さじ 2
- ★味噌 … 大さじ 3
- ★おろししょうが … 大さじ 1

(作り方)

- ①大根は 2cm 幅の半月切りにする。
→太さにより、イチョウ切りにする。
- ②鮭は一口大に切る。
- ③鍋にだし汁と①を入れて中火にかけ、沸騰したら5分程度煮る。
- ④★と②を加え入れてから落とし蓋をし、中火で20分程度煮込み、大根がやわらかくなったら器に盛り、葉ねぎを散らす。
※煮込み時間はお好みで調整してください。煮込んだあと少し置くと大根に味がよく染みこみます

元気なよいに

出生



保護者(地区)

あかちゃん

尾崎 彰秀・周子(中町) 男子・宗護(そうご)
 加藤 尚希・栞奈(白山町2) 男子・星那斗(せなと)
 福崎 辰嘉・亜弥(白山町3) 男子・琉偉(るい)
 大野 裕介・茉莉花(学校町) 男子・詩(うた)

堀 秀典・圭(高柳1) 男子・紘斗(ひろと)
 東條 正到・綾乃(北条) 女子・のどか
 嵯峨 亮介・恵(月岡1) 男子・琥珀(こはく)
 岡田 公暢・利花(杉野沢) 女子・華稟(りん)
 山川 祐希・晴香(杉野沢) 男子・和良大(あらた)
 東條 秀大・望美(関山) 女子・美乃里(みのり)
 笹川 三彰・菜美子(関山) 男子・蒼衣(あおい)
 佐藤 毅透・真優(大鹿) 女子・楓柳(ふうな)

ごめい福を祈ります

死亡



氏名 年齢 地区

豊田 實(91歳) 朝日町2
 古川 ハナ(102歳) 東雲町
 小川 ヤイ子(95歳) 東雲町
 坂詰 典夫(67歳) 白山町1
 吉田 昭一(81歳) 白山町2

村田 嘉壽子(88歳) 白山町4
 伊藤 和則(72歳) 錦町1
 山田 春美(65歳) 田町1
 日座 和子(77歳) 高柳1
 岡田 正義(89歳) 菅沼
 岡田 喜一郎(74歳) 志
 鈴木 トモヨ(93歳) 志
 秋山 美奈子(83歳) 籠町
 早津 秀一(86歳) 五日市

吉越 ハツエ(81歳) 姫川原
 阿部 文子(98歳) 上新保
 深石 ハツ(94歳) 西条
 北川 一雄(74歳) 上馬場
 平出 昭作(86歳) 上百々1
 宮下 睦男(86歳) 関川
 宮下 芳子(86歳) 田口
 勝山 八重子(85歳) 関山

※9月16日から10月15日までの間に届け出があったものです〈敬称略〉※保護者やご遺族の承諾を得て掲載しています

市内の出来事

特集

市政

お知らせ

ついでにえ・おくやみ

図書コーナー

～必要なチカラ～

稼ぎ続ける力 …大前 研一
 見抜き力 …佐藤 優
 悔しがる力 …杉本 昌隆
 政治を選ぶ力 …橋下 徹(他)
 疑う力 …堀江 貴文

～新しく入った本(児童書)～

ぼくらのスクープ …赤羽じゅんこ
 どすこいすしずもう …アンマサコ
 パ・パ・パ・パパジャマ …石津ちひろ
 あたまにかきのき …いもとようこ
 ことりのおまじない …おおなり修司
 どせいじんくん …岡田よしたか
 みんなおやすみ …はせがわさとみ
 てがでかこちゃん …白石 一文
 おつきさまのパンケーキ…真珠まりこ
 ふしぎな月 …富安 陽子
 いちにちだじゃれ …ふくべあきひろ
 ロサリンドとこじか…エルサ・ベスコフ



—チャレンジ!DIY—
 『手作り収納百科 決定版』
 ワン・パブリッシング 刊



—きのこがいっぱい—
 『きのこのこのこ
 ふしぎのこ』
 ひさかたチャイルド 刊

～新しく入った本(一般書)～

名著のツボ …石井 千湖
 子ども介護者 …濱島 淑恵
 だいたい更年期 …三省堂
 戦国の城 …香川元太郎
 ウチダメンタル …内田 篤人
 月曜日の抹茶カフェ …青山美智子
 太陽の門 …赤神 諒
 フィッシュボーン …生馬 直樹
 民王 シベリアの陰謀 …池井戸 潤
 熱風団地 …大沢 在昌
 地中の星 …門井 慶喜
 アイスクライシス …笹本 稜平
 邪教の子 …澤村 伊智
 死体の汁を啜れ …白井 智之
 帆神 …玉岡かおる
 果ての海 …花房 観音
 さみだれ …矢野 隆
 十三階の母 …吉川 英梨

<複写サービス ※本館のみ>



◀著作権の範囲内で、必要な箇所をコピーすることができます(1枚10円)

最新情報はこちらからも▶



問い合わせ先：図書館本館 ☎ 72-9415

私が地球と人にできること ～身近なことから考えよう～



「高田花ロード」の招待作家として、描いた作品の前での1枚

SDGsは、2015年に国連が決めた「持続可能な開発目標」のことで、世界を変えるための17の目標を、みんなで実現していこうというものです。

私たちも日々の生活の中でできることがあります。例えば、ごみの分別をしたり、今まで触れることのなかった文化と触れ合ったり。一人ひとりの行動が、より良い未来をつくるのです。毎日のちょっとしたことから、SDGsについて考えてみましょう。

私たちが日々の生活の中でできることがあります。例えば、ごみの分別をしたり、今まで触れることのなかった文化と触れ合ったり。一人ひとりの行動が、より良い未来をつくるのです。毎日のちょっとしたことから、SDGsについて考えてみましょう。

大阪生まれですが、上越のイベントに関わったご縁で夫に出会い、妙高に引っ越してきました。私は幼い頃は話すことが苦手で、なかなか思った事を言えませんでした。が、小学校3年生の授業で刺繍に出会い、人から褒められるようになった事で少しずつ自信を持つことが出来るようになりました。また、高校卒業後に服飾系の専門学校に進学し、言葉以外でも自分の気持ちを表現できる楽しさを知ったことが、現在、刺繍作家・ペインターとして活動する上での原体験となっています。

私が感じる妙高市の魅力は、豊かな自然の「色彩」と、市外から来た人を受け入れる「寛容さ」だと思います。このような恵まれた環境を生かして、今後も自分の感性の向くままに新しい作品づくりに挑戦していきたいです。

「表現方法は人それぞれ」ということなので、素直に嬉しい気持ちになります。今後はスペインなど海外での作品展示も予定されていますが、価値観や文化も異なる異国で、「魂の作品」が、どのように反応が返ってくるかと、ドキドキしています。これから目標など私を感じる妙高市の魅力は、豊かな自然の「色彩」と、市外から来た人を受け入れる「寛容さ」だと思います。このような恵まれた環境を生かして、今後も自分の感性の向くままに新しい作品づくりに挑戦していきたいです。

これが私のSDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



のぐち かよ
野口 佳代 さん 41歳

刺繍作家・ペインター (通称: chiku chiku) 小丸山新田在住



◀野口さんの活動の詳細はこちらから
※ホームページ

互いの感性を認め、住み良い「まち」を

「作品は言葉の壁を越える 私にとって作品づくりとは、『声や言葉では伝えられない、私の魂の声』。40歳の境に、人生は、果てしなくあるのではなく、限りがある事を感じるようになりました。私のかぎりある命の中で、どれだけ魂を込めた作品を産みだせるのかを意識しています。自分の作品を評価して頂くことは、感性や世界観を認めてもらえた

<宮越協力員のSDGs>

3回目となる今回は「12. つくる責任 つかう責任」についてです。私は子どもの頃には既に色々な所で「リサイクル」という言葉が使われていました。色々な人が今すぐ、気軽に出る活動の1つだと思います。身近なところから気にしてみてもはどうでしょうか。

野口さんのお話を伺いし、自分らしさを表現する事の難しさや、人と繋がることの温かみを感じました。(宮越)

<これが私のSDGs>

▶それぞれの価値観や感性を大切に持つこと
それぞれの価値観や感性が異なるのは当然のこと。自分と異なる価値観や感性を否定するのではなく、多様性を認めることでもっと自由で住み心地の良い「まち」になるはず。

▶家族と協力し「家庭」と「やりたいこと」を両立する
家事や子育てに追われると、自分のやりたいことはどうしても後回しになりがちだが、夫をはじめ家族が私の活動を応援してくれるおかげで、家庭と制作を両立する生活スタイルを送ることができている。男女関係なく家事や子育てを行うことで、より豊かなアートや文化を生み出していける証にもなっていると思う。

人口の動き

令和3年10月1日現在

総人口	3万919人	(-18)
男性	1万5026人	(+1)
女性	1万5893人	(-19)
世帯数	1万2372世帯	(-5)

※カッコ内は前月との比較